

情報交差点・心と心の交わり

あじま〜

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3029

暑さに負けず **89名**心をひとつに
輝け大中生!! 自分達の力を見せつけろ

舞踊

優雅に



力強く

エイサー



3年生団技

Are you ready?



組体操



優勝は3年生!



みんなでゴール!

組体操



イエ〜イ

ヤア〜

オ〜

ノ〜

気持ちを合わせて

仲間を信じて…



チームジャンプ



総カリレー

アンカーを務めた和輝くん

大宜味中運動会

9月15日（日）、大宜味中学校において第34回運動会が行われました。

今年は天候も良く3年生にとっては待ちに待った校庭での運動会。

大縄跳びや組体操、エイサー、琉舞ではみんなの気持ちを一つにして団体競技の素晴らしさを見せ、3年団技では自分たちが精一杯楽しむことで周りの観客たちも楽しませてくれました。

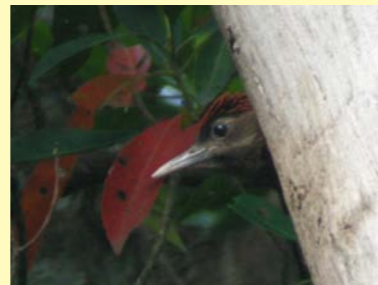
最終種目の総カリレーでは3年生の力を見せつけ、他のチームを大きく引き離し、最後は和輝くんがアンカーを務め、全員でゴールしました。

全員が持てる力を全て発揮し、今年も3年生が校長杯を制し、幕を閉じました。

七月三十日、隊員八名とスタッフ四名は奄美大島へ視察をしに行きました。奄美と沖縄は、「景色だけをみると」あまり違いがありません。その違いは何なのか調べるために、事前にやんばる野生生物保護センターの方に、「山原」の自然環境、希少種を守るためにどういうことをしているのかを学びました。奄美にも、奄美野生生物保護センターの方に、「奄美」の生態系、外来種対策についてや、地元で自然関係のお仕事をなさっている方からお話を伺いました。お話の中で興味深く思ったのは、「生態系」です。生態系を壊すことにつながる行為は何だと思えますか。それは「人が自然に手を加えること」です。人が手を加えたあと、生態系が壊れていきます。ですが、琉球列島は台風が多いので、自然の災害も生態系のバランスを握っていると考えます。例えば、台風あとの土砂崩れでは、植物があった場所に土砂が積もり、何年か経つと、再生して新たに植物が生え、生物が出てくる。こういうことや、台風の増水で土砂が流され、魚が住みやすい環境になったとういことを挙げました。

しかし、これも沖縄と奄美に共通することです。奄美と沖縄の違いを探すため、「固有種についての着眼点」があります。

沖縄の固有種である「ノグチゲラ」と奄美の「オーストンオオアカゲラ」の二種は、同じキツツキ科で、周りには、山・海・マングローブがある環境が似ているところにおいて、スダジイ・タブノキがあるところに生息しています。それではこの二種の生態は、どうでしょうか。



ノグチゲラは、「ヤンバル」という地域のごく限られた所にしかいません。オーストンオオアカゲラも「奄美大島」の地域にしかなくて、わずか、一キロメートル離れた「加計呂麻島」にはいないので、こちらも分布域は狭いのです。食べ物はどうでしょうか。この二種に共通するのは、「朽ちた木・倒木・枯れ木から昆虫を捕らえて食べること、木の実・果実も食べること」です。けれども少し違っているところもあります。ノグチゲラは、地面に降りて昆虫を食べ、土中のセミ・クモを食べる珍しい行動をすること、そして、キツツキは果実を食べるが、ノグチゲラはシークワサーなどのミカン類を食べることをよく聞きますが、オーストンオオアカゲラがミカン類を食べることは、奄美野生生物保護センターに情報がまだ入っていないということです。

他にも固有種のことについて調べましたが、いくつか気になった点がありました。一つ目は、環境です。山・海・マングローブがある自然環境もそうですが、自然災害の点も似ていることに気づきました。つまり、奄美群島・琉球列島に貴重な動植物が多いのは亜熱帯で、黒潮などの海流があり、雨も多く降るので、生物・動物のバランスが保たれているんだと感じました。



二つ目は、生物の生態です。「奄美も沖縄も自然環境・自然災害は似ている。」と述べましたが、ノグチゲラ、オーストンオオアカゲラのように、生態が少しずつ違っていました。私は、「人」や「外来生物」などの影響が理由だと考えています。外来生物が在来生物を食べたり、他地域の病原体に感染したり、人が自然に手を加えたことが悪影響を及ぼしていると思えます。

私達は、自然が無ければ生きていけません。自然を無くさないために、私達は、学ぶことができます。みなさんも自然について学んで、地球を守っていきませんか。

***** 植物の力で心も体もリフレッシュ ♪ ぶながやの里生涯学習講座 *****

8月28日（水）、ぶながやの里生涯学習講座第2回目となる「アロマ de リフレッシュ♪」が開催されました。

今回の講座ではアロマ・インストラクターの赤嶺成子先生をお招きして、アロマセラピーとはどのようなものか？から教えてもらいました。それぞれの精油が持つ効能や精油を生活に取り入れる簡単な方法など、詳しく分かりやすく説明していただき、参加者たちの関心もより高まりました。



リラックスやリフレッシュに効果のある3種類の香りを試した後、その中から気に入った香りを選びルームスプレーづくりを体験。自分好みに精油の配分を変え、一人一人がオリジナルのルームスプレーを作りました。



また、植物油と混ぜ合わせ、全身に塗布することで新陳代謝をよくしたり、自然治癒力を高めたり、筋肉の緊張を和らげたりすることなども学び、アロマを利用したハンドマッサージなどからスキンケアをとることで、病気や気持の改善につながることも教えてもらいました。2時間の講義の中で参加者たちはありとあらゆることを学び、充実した時間を過ごしました。



***** 奄美での体験で一回り成長 学んだことをみんなに伝える 少年の主張 *****

9月12日（木）、宜野座村 において第28回「少年の主張」国頭地区大会が開催されました。大宜味村の代表として、大宜味中学校1年生の金城さくらさんが出場し、この夏、沖縄こども調査隊2013に参加して学んだこと、感じたこと、思ったことを発表しました。今回はその文章を紹介します。

守っていきませんか

大宜味中学校一年 金城さくら

私は、今年「沖縄こども環境調査隊二〇一三」の隊員となりました。今回の視察テーマは、「奄美大島で、貴重な生態系や豊かな自然を調査・活動を行い、どのように関わりあっているのかを検証する」というものです。



9月1日（土）根路銘・上原豊年踊り

大正の終わりまで根路銘の村踊りは北部三村の名物であり、大宜味口説には「歌三味線のできる根路銘村」とうたわれています。

大城美月・与那嶺結依・高江洲奏・照屋咲月

松田優貴・照屋潤・高江洲志穂・與那嶺梨乃・與那嶺りる

大城愛羅・大城璃來・島袋愛埜・島袋晃匠・大城優音・宮城和奏

高江洲千歌・奈良樹・照屋歩香・高江洲未来・宮城佑喜乃

かぎやで風



かぎやで風



上り口説



カイの鳩間節



こてい節



上り口説



海のチンポラー



下り口説



エイサー



8月24日（土）饒波豊年踊り

山川ひなた・山川ひまり

外園華音・外園恵大・外園歩夢

崎山新・崎山樹・崎山楓

仲井間紘・仲原篤紀

つなぐ

五福の舞（梅）



五福の舞（鶴亀）



今年も村内各地で豊年踊りが行われました。区で受け継がれた文化を大切にし、後世につないでいく…。

今回は旧暦の7月、8月に行われた饒波区、根路銘・上原区、塩屋区、津波区の4地域で豊年踊りに挑んだ子どもたちの活躍をご紹介します。

豊年踊り

昔から伝えられている踊りに、鶴亀と言う独特のものがあ、この踊りは現在でもしっかりと受け継がれています。

サー（塩屋）、ウッカー（大川）、ハニク（兼久）の3つのバールが参加し、三線は使わず、太鼓の囃子に合わせて踊ります。踊り手もジューウッターも全て女性で行います。

8月26日（月）塩屋豊年踊り

兼久）総踊り



塩屋）舞方



兼久）豊節



塩屋）鶴亀



兼久）センスル節 サーの宝



塩屋）貫花



まもる

9月14日（土）津波区豊年祭

海のチンポラー



ミチズネー



招豊年



エイサー



奉納舞踊（大主）



奉納舞踊（扇舞）



伊波興真・上地明斗
仲原望愛・仲原琉愛
津波小学校2～6年生 29名

津波グスクにあった大蛇退治の伝説をもとにつくられた「大主（大蛇退治の踊り）」は独特です。

塩屋バール：宮城麗乃・大城沙菜・古我知望

大川バール：大城幸乃・我那覇成美・島袋花菜・宮城七珠・吉田真歩

兼久バール：山城萌那・宮城南美・宮城真桜・山城加奈子

自分ができることを実践して、目指そう交通安全日本一の村！ ～秋の交通安全運動～

9月20日（金）、大宜味小体育館において平成25年度大宜味村交通安全推進村民大会が行われました。

今年の運動スローガンは「だいじだね おさきにどうぞの 思いやり」で夕暮れ時と夜間の交通事故防止や二輪車の交通事故防止などを重点目標としています。

大会では村交通安全推進協議会会長の島袋義久村長から「安全な大宜味村であるように、みんなでルールを守り、元



気が楽しく楽しい毎日が送れるようお互い気を付け合って気を引き締めてほしい。マナーはあなたを守るもの。」とあいさつがあり、続いて交通安全作文コンクールの成績発表と表彰が行われました。意見発表では小学校低学年、高学年、中学校、青年会、婦人会、老人会の代表が自分の経験を通しての意見を述べました。交通安全作文コンクールの入賞者は以下の通りです。



- 名護警察署長賞 江田 唯奈（津波小6年）
- 名護地区交通安全協会会長賞 知念珠里亜（喜如嘉小3年）、照屋 咲月（大宜味中3年）
- 村交通安全推進協議会入賞 川村 海（喜如嘉小5年）、金城まひろ（大宜味小3年）
吉本 悠菜（大宜味小4年）、前原 颯捺（塩屋小3年）
玉城 萌香（塩屋小6年）、 照屋希紗乃（津波小3年）

第40回おおぎみ展 ～作品募集のお知らせ～

開催日：平成25年11月1日（金）～11月3日（日）

会場：大宜味小学校体育館

部門：絵画・彫刻・写真・書道・陶芸・染織・木工芸・民芸・生花
その他（保育所・幼稚園・小学校児童・中学校、高等学校生徒の作品）

募集方法：出品申込書に所定事項を記入し、大宜味村教育委員会へ提出してください。

出品申込書は教育委員会においてあります。

出品申込書⇒教育委員会 10月25日午後5時まで

作品搬入⇒大宜味小学校体育館 10月31日（木）午前10時～

※作品は大宜味小学校体育館に持ってきてください。

会場に職員がおりますので、声をおかけください

募集規定、応募資格など詳細につきましては、募集要項をご覧ください。

お問い合わせ 大宜味村教育委員会 教育課 担当：宮城 ☎44-3006

色とりどりのパネルに魅せられて… ヤギおじさんのブラックパネルシアター

9月10日（火）、大宜味小学校図書館において、矢作四郎さんを招いて「やぎおじさんのブラックパネルシアター」が行われました。

浦添に住む矢作さんは県内各地暗闇で光るパネルを使ったブラックパネルシアターを行っています。今回は夏バージョンを用意してくれ、朝早くからたくさんの荷物を持って会場のセッティングをし、練習をしてみんなを待っていてくれました。



「くいしんぼうおばけ」や「おばけなんてないさ」など子どもたちも良く知っている歌と一緒に歌いながら、パネル上では次々にお話しが展開されていき、みんな興味津々で目も心も釘づけになりました。

お話の他にも「星座へのさそい」や「花火」など色とりどりのパネルも用意され、図書室に作られた夏の夜をみんなで楽しみました。

2年生の島袋愛埜さんは「ブラックパネルシアターを始めて見て、とてもきれいだなと思った。自分でもやってみたい。」と感想を述べました。

矢作さんことヤギおじさんは「みんなに喜んでもらえて嬉しい。ありがとう。たくさん本を読んで、仲間と一緒に体も心も鍛えてほしい」と話しました。

この夏もソフトテニスで大活躍!! きじょか～ズ夏の大会で好成績!



8月18日（日）に行われた第19回ルーセント杯県小学生ソフトテニス普及強化大会（県総合運動公園）、9月8日（日）に行われた第19回全沖縄小学生選手権大会（県総合運動公園）できじょっか～ズが日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい活躍を見せてくれました。一段と暑かった今年の夏、子ども達の頑張りに脱帽です。成績は以下の通りです。おめでとうございます!!

第19回ルーセント杯

経験者女子 **優勝** 高原咲輝・福地嬉楽璃ペア
初心者男子 **準優勝** 宮城天音・山城秀剛ペア

第19回全沖縄小学生選手権大会

経験者女子 **優勝** 高原咲輝・福地嬉楽璃ペア
初心者男子 **優勝** 宮城天音・山城秀剛ペア
初心者女子 **3位** 福地美楽惟・山城心ペア



ドゥーチユムニー（独り言）

友寄景善

おおぎみ展が四〇回目の節目を迎える。昭和四八年に大宜味村役場庁舎二階ホールで産声を上げ、村の芸術・文化展がスタートした。取り組みの中心を担ったのは、当時の村役場職員宮城弘氏、写真家の久高将和氏、辺土名高校教諭の宮城和夫氏と伊佐常信氏と聞いている。私は当時辺土名高校生であったのでお二人の先生を存じ上げている。

当時の庁舎二階は舞台付きの大きなホールがあったので、結婚披露宴、生年祝い、成人式展等の、慶祝によく利用されていた。そこに、どのような作品が展示されていたのかほとんど記憶にないが、特に印象に残っている作品が一点だけある。大兼久の漁師、比嘉さんの製作した釣り用具の『イカエギ』である。現在の教育委員会の一角に数個展示されているのを珍しく思った。

昭和五六年に改善センターが完成し、全館を利用して開催されるようになった。村民のご理解と協力により、素人から専門家、そして幼児から老人会の皆さんに到るまで、大勢の方々の作品が展示され、大宜味村の総合芸術文化展へと発展してきた。市町村段階では、県内では最も歴史ある展示会の一つとなっている。

四年前からは、各小学校を巡って開催しており、今回は十一月一日（金）から三日（日）までの三日間、大宜味小学校で開催されることになった。特に、第一回が開催された昭和四九年にちなみ、当時の写真や品等を展示する特別企画『昭和四十九年展』のコーナーも予定している。多くの出品をお願いしたい。

村民の皆様、思い出の集合写真や個人的に所蔵している写真でもかまいません。また、当時流行していた事象、新聞記事、雑誌等、特に制限はありませんので、まずは教育委員会までご連絡ください。私も何か出品できないか思索している。

陶芸家や画家、そしてもの創りに従事する村民は大勢いる。四〇回を契機に更なる充実、発展を期したい。

今月の生きもの

ヤマシギ：シギ科

こんばんは。私、ヤマシギです。ずんぐりした体形と、ちょっと変な位置にある目が特徴の可愛い私♪沖縄には冬鳥として9月頃に渡ってきます。森林性のシギで夜行性なので、みんなの目に触れることはあまりないと思いますが、冬の夜、林道の脇にある草むらなどに潜んでいたりします。私によく似たシギでアマミヤマシギという鳥がいますが、こちらは留鳥なのになかなか姿を見せてくれない不思議なやつなんです…。



～編集後記～

8月下旬から次々に行われた豊年踊り。今年は子ども達の活躍も多く見られ、地域の文化が後に後に受け継がれているんだなと感じました。同じ演目でも字によって衣装や動きが違っていたり、それぞれの字で特徴的な踊りがあったりとまた違う楽しみ方もできました。方言がわかったら、もっと楽しめるのになと思う今日この頃です…。

10月の行事予定

- 1日（火）区長会 家庭学習強化期間～11月
- 5日（土）国頭地区中学校陸上競技大会
- 6日（日）幼稚園運動会
- 7日（月）振替休日（幼）
- 12日（土）わんぱく体験団④ 塩屋保育所運動会
- 14日（月）体育の日
- 15日（火）校内童話お話大会（塩小）
- 16日（水）村教委学校計画訪問③（大小）

- 17日（木）村教委学校計画訪問④（塩小） 校内童話お話大会（大小）
- 19日（土）辺土名地区ミニバスケット交歓会
- 20日（日）国頭郡陸上競技大会（金武町）
- 22日（火）村学校保健委員会②（講演会）
- 24日（木）村童話・お話大会（低：大小 高：津小）
- 27日（日）老・婦合同スポーツ大会
- 29日（火）村教委学校計画訪問⑤（津小）
- 30日（水）村教委学校計画訪問⑥（大中）